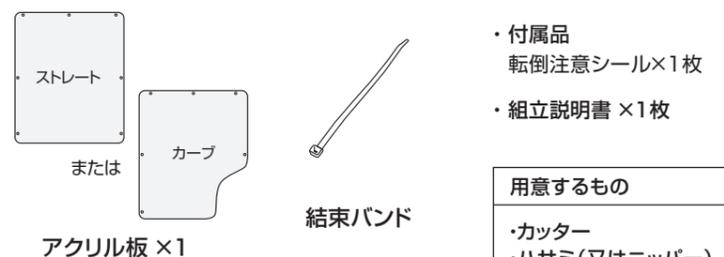
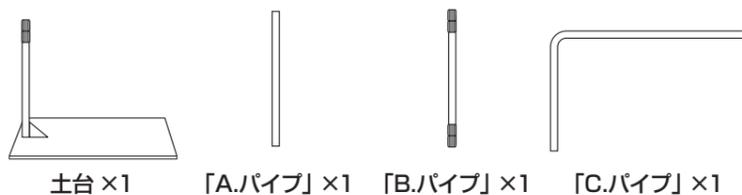


組立説明書

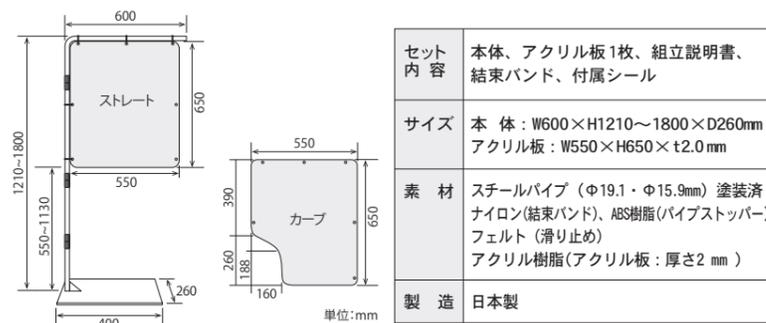
商品名：どこでもスクリーン アクリル L

(型式：DSL-XC-W、DSL-XS-W、DSL-YC-W、DSL-YS-W、DSL-XC-BK、DSL-XS-BK、DSL-YC-BK、DSL-YS-BK)

セット内容



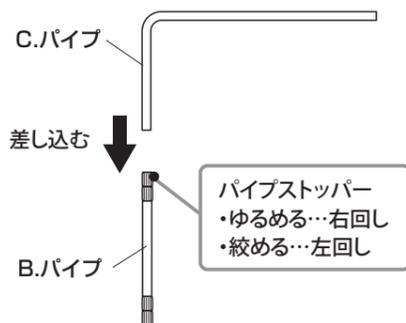
仕様・品質表示



注意

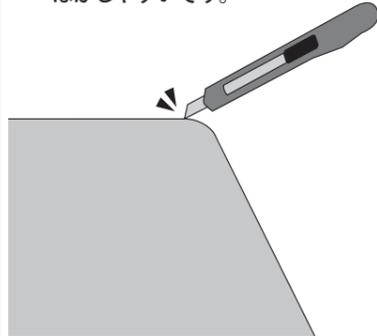
- お手入れについて
アクリル板は、アルコールで拭くと白く濁ったりひび割れの原因となります。また、乾いたタオルで拭くと細かな傷がつく場合がございます。お手入れは水拭き、またはアルコールで拭く場合は、アルコール液を薄めてお手入れしていただきますようお願いいたします。本体のお手入れもベンジン・シンナーなどは使用しないでください。
- 寄りかかったり、強い衝撃を与えないでください。
転倒や破損によるケガの原因になります。また、つかまり立ちをすると転倒の可能性がありますので、ご注意ください。(付属の転倒注意シールをご活用ください)
- 直射日光の当たる場所に長時間置いたり、高温・火気のあるものに近づけないでください。
フレームは鉄製パイプを使用しているため、直射日光が長時間あたると高熱になることがあります。また、アクリル板は変形・高熱となる原因になります。

1 「B.パイプ」のパイプストッパーを回しゆるめ、「C.パイプ」を差し込みパイプストッパーを絞めて固定してください。(高さは後で調節します)

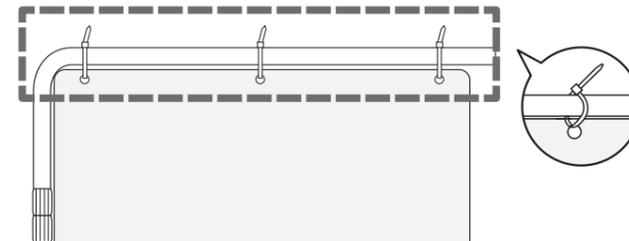


2 アクリルパネルの保護シート(両面)をはがします。

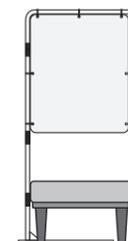
CHECK
アクリルパネルの角を、カッターの先で引っかけると、保護シートをはがしやすいです。



3 付属の「結束バンド」で、パイプ上部3箇所だけアクリルパネルを取付けてください。

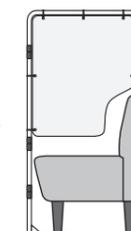


ストレート形状は
どちら側で取付けてもOKです

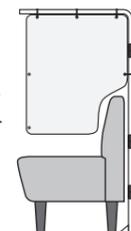


CHECK アクリル板「カーブ形状」は、設置用途によって取付方向が変わります。

[完成例①]
背もたれ付長椅子
「前方設置」の場合

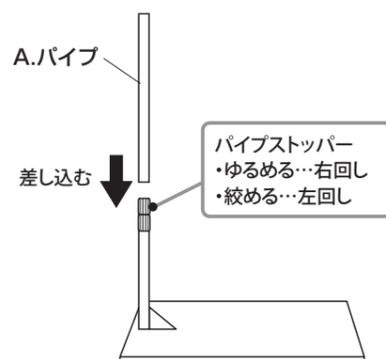


[完成例②]※
背もたれ付長椅子
「後方設置」の場合



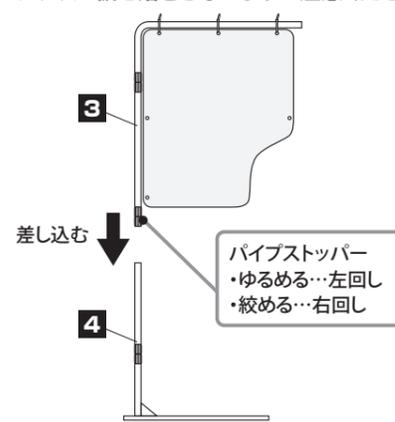
4 次に、「土台」を組み立てます。

「土台」に付いているパイプストッパーを回しゆるめ、「A.パイプ」を差し込み、パイプストッパーを絞めて固定してください。



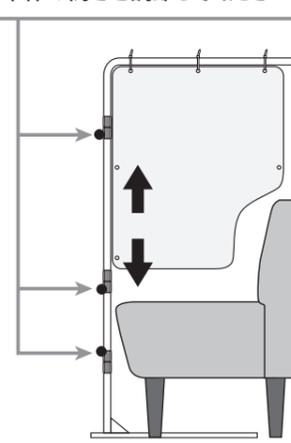
5 **3** のパイプストッパーを回しゆるめ、**4** に差し込み、パイプストッパーを絞めて固定してください。

【注意】
アクリル板を落とさないようご注意ください!

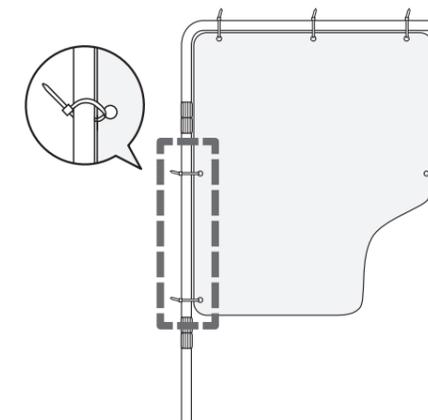


6 設置場所に配置し、本体の高さを調節してください。

パイプストッパーを回して
本体の高さを調節してください



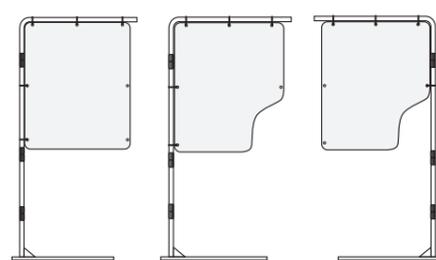
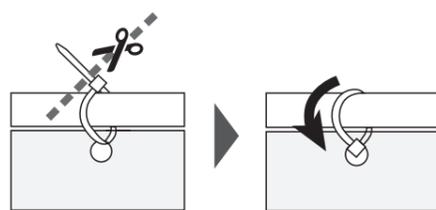
7 高さが決まったらパイプ横を、「結束バンド」で取付けてください。



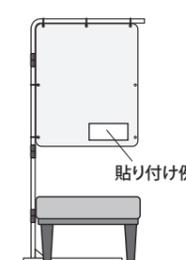
※完成例②の場合、とめる箇所は1箇所です

8 最後に、「結束バンドの飛び出ている部分」をハサミやニッパーで切り取り、凸部分を内側に回し穴部分に入れて完成です。

完成



「転倒注意」シール
寄りかかりやつかまり立ちなどによる転倒を防止するため、お客様等にご注意をうながす掲示シールです。お好みの場所に貼ってご使用ください。



高さ調節用フェルト
長椅子の片側の高さ調節が必要な場合にご使用ください。

